

埼玉県のマスコット コバトン

埼玉県 獣医師会 会報

第729号

令和6年7月20日編集

発行所
公益社団法人 埼玉県獣医師会
〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町1-340
(埼玉県農業共済会館内)
電話 048(645)1906
FAX 048(648)1865
E-mail : s-vma@vesta.ocn.ne.jp
URL : <https://www.saitama-vma.org/>
振替口座 00110-9-195954番

発行責任者 中村 滋

編集責任者 高橋 一成

印刷所 (株)アサヒコミュニケーションズ

記事の内容

公益社団法人埼玉県獣医師会第76回定時総
会開催(詳細版)……………1
第41回ソフトボール大会の対戦表の訂正につ
いて……………13

新入会員報告

新入会員紹介……………14

予告

埼玉県獣医師会学術講習会(南支部担当)の
お知らせ……………15

お知らせ

埼玉県からのお知らせ……………16
日本獣医師会からのお知らせ……………17

埼玉県獣医師会学術広報版……………18

事務局より

事務局メモ……………19

編集後記……………22

公益社団法人 埼玉県獣医師会 会員憲章

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は、それぞれの職域において、その責務を遂行し、県民の福祉増進に寄与するため、ここに会員憲章を定めま

す。

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は

1. 動物の生命を守り、ひとびとの生活を豊かにしよう
1. 獣医学術を研鑽向上し、確信を持って業務に邁進しよう
1. 動物愛護思想を向上し、心豊かな生活をしよう
1. 環境衛生を向上し、福祉増進の実をあげよう
1. 職域を尊重し、倫理の昂揚をはかろう

(公社)埼玉県獣医師会第76回定時総会開催

令和6年6月17日(月)午後3時から、さいたま市「ホテルブリランテ武蔵野」に於いて、多くの会員を始め、御来賓等、総勢160名を超える関係者が出席して、第76回定時総会が盛大に開催され、全ての議案が原案のとおり可決・承認されました。

公益社団法人 埼玉県獣医師会 第76回定時総会



会長挨拶をする中村滋会長

総会は、総務委員会の高橋一成委員長（さいたま市支部）の総合司会により、各総務委員が役割を分担して、次により進められました。

(1) 開会の言葉

大橋邦啓副会長が開会を宣言した。

(2) 埼玉県獣医師会員憲章の唱和

川野哲英委員（北支部）の進行により、全会員が起立し「会員憲章」の唱和を行った。

(3) 物故会員に対し黙祷

土谷 寛委員（さいたま市支部）の進行により、昨年度御逝去された、衛生支部・笠木みどり先生、衛生支部・高井正太郎先生、団体支部・井上久雄先生、北支部・小島 満先生、東支部・桑島 修先生のご冥福を祈り、全員起立し黙祷を捧げた。



全員起立して物故会員に対し黙祷

(4) 会長あいさつ

皆様こんにちは。昨年の総会において会長を拝命いたしました中村滋でございます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

真夏を思わせるような暑さの中、公益社団法人埼玉県獣医師会第76回定時総会を多勢の会員の皆様方とご来賓の皆様方のご参加をいただき開催できますことを心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

そして、本日提出の議案が原案どおり承認されますことを皆様方にお願ひ申し上げます。

本日、第76回定時総会での祝寿表彰者の皆様方、また、功労会員の皆様方、大変おめでとうございます。そして、新入会員の皆様方入会おめでとうございます。獣医師会の発展のために共に頑張りましょう。

本年元日に発生した能登半島地震に被災された方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、本日、土屋品子復興大臣に懇親会でごあいさつをいただく予定ですが、自然災害の多い日本でございます。2011年3月11日に発生した東日本大震災で被災した福島県の双葉町の住民は、即時さいたま市に避難されましたが、その後、私の住んでおります埼玉県加須市の廃校になった騎西高校に2千数百人の方々が避難されてこられました。被災者の方々はそのまま教室に入ることは可能ですが、動物を飼っていらっしゃる方々は、大変残念なことなのですが一緒に教室に入ることができませんので、車中泊で動物とともに生活していただくことになり、大変な状況が続きました。加須市ではそれに対応するために直ぐそばの武道場を改築しまして、動物とともに生活できるよう、また、動物もそこで飼っていただくような場所に整備していただきました。これを考えると能登の復興は、まだまだ続くことでしょうか、これを風化させないように我々もアピールしていかなければいけないというように考えております。

5月の半ばまで実施していた、集合狂犬病予防注射につきましては、いくつかの副反応がございましたが、会員の皆様と各市町村の御協力をいただき無事に終了いたしました。お疲れ様でございました。

私自身、会長を引き受けてから、あれもしなければ、これもしなければと毎週事務局に通っている間に、あっという間に一年がたってしまいました。今後の課題といたしましては、皆さんにご理解いただければいけませんけれども、会員の

減少に伴い経費の削減を余儀なくされますので、委員会の組織の改善、ホームページや会報の見直しを検討中でございます。開業会員の入会金につきましても近県の状況を見て対応しなければならないと考えております。

また、コロナの影響でしばらく開催を見送っていましたが、勤務部会の衛生支部、農林支部の会員相互の連携と親睦を深めるためにも合同研修会を再開できたらと考えております。思えば、いろいろなことが頭に浮かんできますが、宿題は満載でございます。

さて、日本獣医師会の藏内勇夫会長は、ワンヘルスを強く推し進めておりますが、そのワンヘルスを旗印に次期世界獣医師会会長に立候補して当選され、再来年度から世界獣医師会会長に就任されるということでございます。大変おめでたいことでございます。その一つにも挙げられますが、温暖化の影響で益々被害が増え対応が遅れば死に至ってしまうという、ダニの媒介によるSFTSやそれに類似した感染症では、予防にはノミ、ダニの駆除剤を使用する小動物臨床の我々が先立ってPRしていく必要があります。また、高病原性鳥インフルエンザは、乳牛から人への感染の報告がアメリカでありました。そして、大変残念なことなのですが、栃木県や岩手県で豚熱の発生がありました。最近では豚熱陽性の野生のイノシシがものすごく増えています。私の住んでいる加須市でも群馬県、栃木県、茨城県に隣接しており、そこにある渡良瀬遊水地、先日ピットブルが逃げ出したところですが、そこには、ものすごい数の野生イノシシが生息しておりますが、どうやら豚熱陽性のイノシシもいるようですので養豚家にとりましては、明日も明後日も出て歩けないという状況が続いていらっしゃるようでございます。外来生物のアライグマの処分では、埼玉県から事業を受託し、年々予算をアップしていただいておりますが、鼠算式に増える野生動物による被害は、数字では表せない状況でございます。そして、また、人類は動物に由来する未知の感染症の危険にさらされている状況であります。我々獣医師としての仕事は、常に社会に貢献し続けなければならないことになっていると強く感じております。

最後になりますが、ご参会の皆様方のご健勝とご多幸をお祈りし、言葉整いませんが私のあいさつとさせていただきます。

本日は、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

(5) 議長選出

議事に先立ち、総合司会の高橋一成委員長から、本日午後3時30分現在の出席会員数は、本人出席133名、委任状提出者455名、合計588名で、定足数を満たしていることから、定款第17条の規定により本総会は成立している旨が報告された。

続いて議長等の選出方法を諮った。出席者からの「司会者一任」の声により、司会者が議長に直井昌之先生(さいたま支部)、副議長に渋谷正志先生(東支部)を指名し、選任された。

また、総会運営委員として、総会運営規定第2条により各支部から推薦されている次の委員が紹介された。

さいたま支部	佐々木裕之先生
南支部	笹岡 宏次先生
西支部	萩久保康司先生
北支部	浅見 裕先生
東支部	岩岡 渉先生
衛生支部	曾田 泰史先生
農林支部	山中 梨沙先生
団体支部	井出 誠彌先生

議長及び副議長が登壇し、就任の挨拶と議事進行に対する協力を求め着席した。

(6) 議事録署名人の選出および書記の指名

議長は議事録署名人に加藤知子先生(衛生支部)、河津理子先生(農林支部)、また、書記に福田昌治先生(農林支部)、荒井理恵先生(農林支部)を指名した。



円滑な議事運営に御協力いただいた
左から 議長の直井昌之先生
副議長の渋谷正志先生

(7) 議事

報告事項 令和6年度事業計画および収支予算

に関する件

本件について議長の求めに応じ、事務局 鴻巣泰専専務理事が令和6年度事業計画および収支予算の概要を報告した。

議長は、事業計画および収支予算は理事会の決議事項であり、総会に報告することとされている旨を説明した上で、確認したい事項について発言を求めたところ、発言はなく、以上をもって本件報告は了承された。

決議事項

第1号議案 令和5年度事業報告の承認に関する件

議長は第1号議案を上程し、求めに応じて事務局 鴻巣泰専専務理事が第1号議案の令和5年度事業内容を報告した。

議長が質疑を求めたところ質問・意見はなく、第1号議案令和5年度事業報告の承認について議場に諮ったところ拍手多数をもって本議案は承認された。

第2号議案 令和5年度決算の承認に関する件

議長は第2号議案を上程し、求めに応じて事務局 鴻巣泰専専務理事が第2号議案の令和5年度決算について「貸借対照表」、「正味財産増減計算書」、「同内訳表」、「財務諸表に対する注記」、「附属明細書」、および「財産目録」により説明した。

次に、議長は監事に監査報告を求め、監事を代表して八木賢裕監事(東支部)から令和5年度事業報告並びに計算書類およびその附属明細書、財産目録について令和6年4月24日に監査したところ適正であった旨が報告された。

議長が質疑を求めたところ質問・意見はなく、第2号議案令和5年度決算の承認について議場に諮ったところ拍手多数をもって本議案は承認された。



八木賢裕監事による監査報告

第3号議案 令和6年度会費(負担金)および入会金(案)に関する件

議長は第3号議案を上程し、求めに応じて事務局 鴻巣泰専務理事が会費および入会金は、ともに令和5年度と同額としたい旨を説明した。

議長が質疑を求めたところ質問・意見はなく、第3号議案令和6年度会費(負担金)および入会金の承認について議場に諮ったところ、拍手多数をもって本議案は原案のとおり可決決定された旨を宣し(案)の削除を求めた。

第4号議案 令和6年度一時借入金の最高限度額および借入・預入先金融機関の決定に関する件

議長は第4号議案を上程し、求めに応じて事務局 鴻巣泰専務理事がそれぞれ令和5年度と同額としたい旨を説明した。

議長が質疑を求めたところ質問・意見はなく、第4号議案令和6年度一時借入金の最高限度額および借入・預入先金融機関の決定について議場に諮ったところ、拍手多数をもって本議案は原案のとおり可決決定された。

第5号議案 令和6年度役員報酬に関する件

議長は第5号議案を上程し、求めに応じて事務局 鴻巣泰専務理事が理事および監事の報酬の総額を620万円以内としたい旨を説明した。

議長が質疑を求めたところ質問・意見はなく、令和6年度役員報酬の決定について議場に諮ったところ、拍手多数をもって本議案は原案のとおり可決決定された。

第6号議案 役員補欠選任に関する件

議長は第6号議案を上程し、求めに応じ事務局 鴻巣泰専務理事が県の定期人事異動に伴い、農林支部の田中美貴理事から辞任の申し出があり、その後任として、農林支部から推薦のあった窪田美佳先生(農林支部)を選任したい旨を説明した。

議長は、本議案について賛否を諮ったところ、異議はなく、拍手全員により原案のとおり承認され、被前任者も即時、その就任を承諾した。

続いて、付帯決議について、議長の求めに応じ、事務局 鴻巣泰専務理事が説明した。議長が付帯決議を付すことについて諮ったところ異議はなく、拍手多数により承認された。

ここで議長は、全議案の審議の終了を宣し、円滑な議事運営に関して謝辞を述べ降壇した。

(8) 祝寿表彰および記念品贈呈・功労会員証の贈呈

金森佳子委員(南支部)から米寿4名、喜寿7名、古希13名、功労会員14名が紹介され全ての受賞者を代表して高橋三男名誉会長(さいたま市支部)に中村会長から祝寿表彰状及び記念品が贈呈された。

また、出席した全ての受賞者が壇上に整列する中で、代表して高橋三男名誉会長(さいたま市支部)が謝辞を述べられた。

(祝寿表彰者)

米寿	さいたま市支部	高橋 三男先生
	北支部	安藤 静夫先生
	衛生支部	浅野 日和男先生
喜寿		丸山 俊彦先生
	西支部	笠井 出美先生
	東支部	中村 滋先生
		八木 賢裕先生
	農林支部	桜井 健一先生
古希		林 繁雄先生
	団体支部	半田 喜先生
		浜田 岩雄先生
	南支部	飯岡 武志先生
		森田 研美先生
	北支部	湯本 哲夫先生
	東支部	尾崎 里香先生
	衛生支部	伊藤 誠一先生
		久保 忠直先生
		黒崎 嘉子先生
(功労会員)	農林支部	廣川 徹先生
		金子 文男先生
	団体支部	鉢須 桂一先生
		猪野 靖彦先生
		長島 彦衛先生
		藤江 晴彦先生
	南支部	飯岡 武志先生
		森田 研美先生
	北支部	湯本 哲夫先生
	東支部	尾崎 里香先生
衛生支部		伊藤 誠一先生
		久保 忠直先生
		黒崎 嘉子先生
		廣川 徹先生
	農林支部	金子 文男先生
	鉢須 桂一先生	

団体支部

猪野 靖彦先生
長島 彦衛先生藤江 晴彦先生
水落 一雄先生

高橋三男名誉会長による受賞者代表謝辞

前列左から 中村滋会長、丸山俊彦先生（衛生支部）、高橋三男名誉会長、浜田岩雄先生（団体支部）、
黒崎嘉子先生（衛生支部）、森田研美先生（南支部）、湯本哲夫先生（北支部）
後列左から 八木賢裕先生（東支部）、桜井健一先生（農林支部）、伊藤誠一先生（衛生支部）、
林繁雄先生（農林支部）、金子文男先生（農林支部）、笠井出美先生（西支部）

(9) 第78回愛鳥週間野生生物保護功労者表彰
表彰者の紹介

続いて市川紀文委員（西支部）から、本年の愛鳥週間野生生物保護功労者表彰について、「日本鳥類保護連盟会長賞」が西支部の嶋田さとし先生に対して贈られ、埼玉県環境部みどり自然課長 高橋和宏様から褒状が伝達された。



埼玉県環境部みどり自然課長 高橋和宏様から褒状を伝達された嶋田さとし先生（西支部）

(10) 新入会員紹介

続いて柿沼 敦委員（東支部）から、昨年の総会以降に入会した新入会員38名のうち、出席した11名の氏名を読み上げ、会員に紹介した。

(11) 来賓祝辞

高橋一成委員長の進行により、次の方々から御祝辞をいただいた。

埼玉県農林部長	横塚 正一様
参議院議員・埼玉県獣医師連盟顧問	
	古川 俊治様
日本獣医師会会長代理 副会長	鳥海 弘様
埼玉県畜産会会長代理 専務理事	丸山 盛司様



埼玉県農林部長
横塚正一様



埼玉県獣医師連盟顧問
参議院議員 古川俊治様



日本獣医師会副会長
鳥海弘様



埼玉県畜産会専務理事
丸山盛司様

(12) 来賓紹介

高橋一成委員長が御来賓及び賛助会員を紹介した。

来賓

埼玉県農林部長	横塚 正一様
参議院議員・埼玉県獣医師連盟顧問	古川 俊治様
日本獣医師会副会長	鳥海 弘様
日本獣医師会専務理事	境 政人様
埼玉県畜産会専務理事	丸山 盛司様
埼玉県食品衛生安全局長	野澤 裕子様

埼玉県農林部畜産安全課長	渡辺 志保様
埼玉県保健医療部参事兼生活衛生課長	橋谷田 元様
埼玉県保健医療部食品安全課長	坂梨 栄二様
埼玉県環境部みどり自然課長	高橋 和宏様
土屋総合法律事務所代表弁護士・顧問弁護士	高谷 進様
間嶋順一税理士事務所・顧問税理士	間嶋 順一様

(13) 祝電・メッセージ披露

高橋一成委員長が数多くの祝電及びメッセージから一部を紹介した。

○公益社団法人埼玉県獣医師会第76回定時総会・懇親会開催のご盛会をお祝い申し上げます。皆様には常日頃、大変お世話になり深く感謝し厚くお礼を申し上げます。定時総会が滞りなく開催されその後の懇親会が賑々しく開催され、さらに親睦が深まり、貴会が益々ご隆昌であると共に、皆様のご健勝ご多幸を心よりお祈り申し上げます。

参議院自由民主党議員会長・参議院議員

関口まさかず様

○本日は、「埼玉県獣医師会第76回定時総会懇」のご開催、誠にありがとうございます。ご関係の皆様におかれましては、総会開催のためにご尽力を賜りましたことに心より感謝と敬意を申し上げます。

本日の総会を通して、埼玉県獣医師会のための活発な意見交換がなされますことをご祈念申し上げますとともに、私も地域社会発展のため、国政の場において力を尽くして参りますので今後とも変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。結びに、皆様方の今後益々のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

衆議院議員 中根 一幸様

○このたびの、埼玉県獣医師会第76回定時総会が実り多き充実したものとなりますことを期待しますとともに、貴会の更なる御発展をお祈りいたします。

さいたま市長 清水 勇人様

(14) 閉会の言葉

宗像俊太郎副会長が総会運営に対するお礼を述べ、午後5時00分、閉会を宣言した。

(公社)埼玉県獣医師会 総会懇親会

懇親会は、第76回定時総会に引き続き、午後5時30分から大野元裕埼玉県知事をはじめ多くの御来賓をお迎えし、200名を越える出席者で盛大に開催され、大橋邦啓副会長の司会により進行されました。



中村滋会長の開会挨拶

(1) 会長挨拶・来賓祝辞

中村滋会長の挨拶に続き、御来賓の皆様にご祝辞をいただきました。

埼玉県知事 大野 元裕 様
 復興大臣・衆議院議員 土屋 品子 様
 日本医師会会長 松本 吉郎 様
 埼玉県議会議長 齊藤 邦明 様



埼玉県知事 大野 元裕様



復興大臣・衆議院議員 土屋 品子様



日本医師会会長 松本 吉郎様



埼玉県議会議員長 齊藤 邦明様

(2) 新入会員歓迎セレモニー

恒例の新入会員歓迎セレモニーは、新入会員18名のうち、出席した11名が、一人一人紹介され、中村新会長から花束を手渡されて壇上には上がりました。新入会員を代表して、埼玉県保健医療部生活衛生課に勤務する佐々木美桜先生（衛生支部）が「ただいま御紹介いただきました、埼玉県 保健医療部 生活衛生課の、佐々木美桜と申します。本日は、私共新入会員のために、このように盛大な歓迎のセレモニーを開催していただき、心より感謝申し上げます。中村会長をはじめ、多くの会員の皆様の温かい眼差しを受けながら壇上に立ち、埼玉県獣医師会の一員となったことを実感し、改めて身の引き締まる思いです。私を含め獣医師として公務員の道に進んだ会員は、その専門性を活かして、食の安全・安心の確保をはじめ、家畜防疫や、動物愛護の推進など、人々の生活に直結する様々な分野で活躍しております。ひとりひとりの活躍が、「日本一暮らしやすい埼玉県」の実現に繋がることを信じ、一丸となって更に邁進して参ります。また、臨床を活躍の場とする会員は、家族の一員であるペットや大切な社会資源である産業動物の健康増進に大きく貢献されています。立場は違えども、このたびの入会を機会に、新入会員同士、切磋琢磨し、それぞれの分野の先輩方にご指導いただき、公益社団法人埼玉県獣医師会の会員として、誇りを持って活動をして参ります。今後ともご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。本日は誠にありがとうございました。」と謝辞を述べました。

その後、入会を祝して中村滋会長、高橋三男名誉会長、埼玉県知事 大野元裕様、埼玉県議会議員長 齊藤邦明様、日本獣医師会副会長 鳥海弘様、日本獣医師会専務理事 境政人様、日本医師会会長 松本吉郎様、埼玉県医師会会長 金井忠男様とともに「記念撮影」を行いました。



新入会員代表謝辞
佐々木美桜先生（衛生支部）



新入会員の皆様

左から 山口優季先生（団体支部）、小野塚泉先生（農林支部）、岡志保先生（農林支部）、植野綾子先生（農林支部）、小泉梓先生（農林支部）、佐々木美桜先生（衛生支部）、中山望先生（東支部）、中村摩耶先生（東支部）、渋谷健一郎先生（東支部）、渡邊史恩先生（さいたま市支部）、桑子大先生（さいたま市支部）

(3) 乾杯

乾杯の御発声は埼玉県医師会会長の金井忠男様にお願いいたしました。



乾杯の御発声
埼玉県医師会会長 金井 忠男様

(4) 来賓の祝辞並びに紹介

御出席の御来賓の皆様にご祝辞をいただくとともに、御紹介させていただきました。

御出席された国会議員の先生方（選挙区順）

衆議院議員	村井 英樹	様(埼玉第1区)	衆議院議員	牧原 秀樹	様(比例区)
衆議院議員	新藤 義孝	様(埼玉第2区)	衆議院議員	中根 一幸	様(比例区)
衆議院議員	黄川田仁志	様(埼玉第3区)	衆議院議員	小宮山泰子	様(比例区)
衆議院議員	穂坂 泰	様(埼玉第4区)	衆議院議員	野中 厚	様(比例区)
衆議院議員	枝野 幸男	様(埼玉第5区)	衆議院議員	鈴木 義弘	様(比例区)
衆議院議員	大島 敦	様(埼玉第6区)	衆議院議員	輿水 恵一	様(比例区)
衆議院議員	中野 英幸	様(埼玉第7区)	参議院議員	関口 昌一	様(埼玉選挙区)
衆議院議員	柴山 昌彦	様(埼玉第8区)	参議院議員	西田 実仁	様(埼玉選挙区)
衆議院議員	大塚 拓	様(埼玉第9区)	参議院議員	古川 俊治	様(埼玉選挙区)
衆議院議員	山口 晋	様(埼玉第10区)	参議院議員	矢倉 克夫	様(埼玉選挙区)
衆議院議員	森田 俊和	様(埼玉第12区)	参議院議員	上田 清司	様(埼玉選挙区)
衆議院議員	土屋 品子	様(埼玉第13区)	参議院議員	熊谷 裕人	様(埼玉選挙区)
衆議院議員	三ツ林裕巳	様(埼玉第14区)	参議院議員	高木 真理	様(埼玉選挙区)
衆議院議員	田中 良生	様(埼玉第15区)			合計 27名

御出席された埼玉県議会議員の先生方（選挙区順）

蒲生 徳明	様(南1区 草加市)	細田 善則	様(南20区 戸田市)
立石 泰広	様(南2区 川口市)	松井 弘	様(南21区 朝霞市)
関根 信明	様(南4区 さいたま市北区)	神尾 高善	様(北3区 深谷市・美里町・寄居町)
藤井 健志	様(南5区 さいたま市大宮区)	小川真一郎	様(北3区 深谷市・美里町・寄居町)
田村 琢実	様(南6区 さいたま市見沼区)	杉田 茂実	様(北5区 熊谷市)
宮崎 吾一	様(南7区 さいたま市中央区)	柿沼 貴志	様(東1区 行田市)
高木 功介	様(南9区 さいたま市浦和区)	諸井 真英	様(東2区 羽生市)
尾花 瑛仁	様(南13区 上尾市・伊奈町)	千葉 達也	様(東3区 加須市)
町田 皇介	様(南13区 上尾市・伊奈町)	白土 幸仁	様(東7区 春日部市)
岡地 勝	様(南14区 桶川市)	美田 宗亮	様(東10区 三郷市)
中屋敷慎一	様(南16区 鴻巣市)	逢澤圭一郎	様(東10区 三郷市)
鈴木 正人	様(南17区 志木市)	松澤 正	様(東12区 吉川市・松伏町)
			合計 24名

御出席されたさいたま市議会議員の先生方（選挙区順）

上三信 彰	様(西区)	服部 剛	様(大宮区)	萩原 章弘	様(南区)
金井 康博	様(西区)	小森谷 優	様(見沼区)	新井 森夫	様(岩槻区)
伊藤 仕	様(北区)	坂本 克己	様(桜区)	江原 大輔	様(岩槻区)
関 ひろみ	様(北区)	青羽 健仁	様(浦和区)	吉田 一志	様(岩槻区)
新藤 信夫	様(大宮区)	桶本 大輔	様(南区)		合計 14名

御出席された市議会議員の皆様

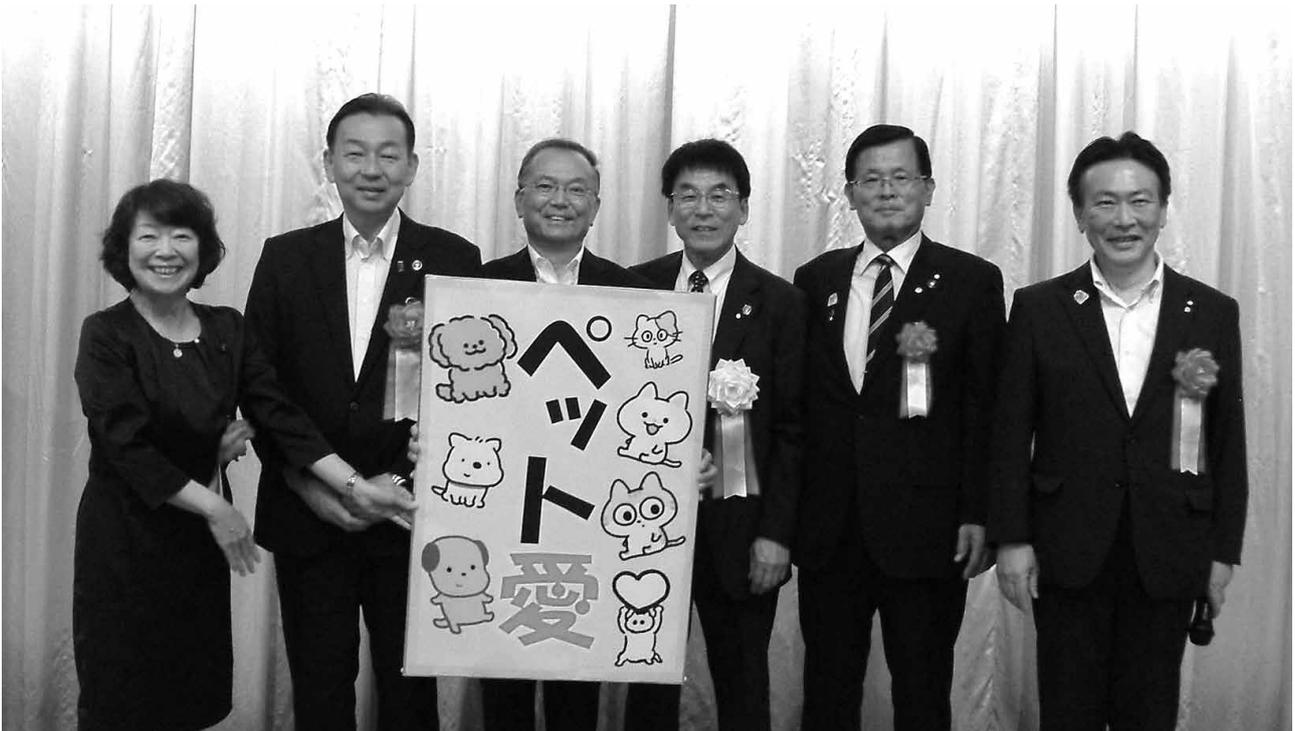
草加市議会議員 木村 忠義 様

御出席された市長、町長の皆様

加須市長 角田 守良 様
桶川市長 小野 克典 様

蓮田市長 山口 京子 様
白岡市長 藤井栄一郎 様

杉戸町長 窪田 裕之 様
合計 5名(順不同)



左から 蓮田市長 山口京子様、桶川市長 小野克典様、加須市長 角田守良様
中村滋会長、白岡市長 藤井栄一郎様、杉戸町長 窪田裕之様

御出席された行政、関係団体の皆様

日本獣医師会 副会長 鳥海 弘 様
日本獣医師連盟 会計責任者 境 政人 様
埼玉県農林部長 横塚 正一 様
埼玉県食品衛生安全局長 野澤 裕子 様
埼玉県農林部畜産安全課長 渡辺 志保 様
埼玉県保健医療部参事兼生活衛生課長
橋谷田 元 様
埼玉県保健医療部食品安全課長 坂梨 栄二 様
埼玉県環境部みどり自然課長 高橋 和宏 様
土屋総合法律事務所 代表弁護士
顧問弁護士 高谷 進 様
間嶋順一税理士事務所 所長
顧問税理士 間嶋 順一 様
埼玉県農業共済組合組合長理事 福田 和明 様

埼玉県畜産会 専務理事丸山 盛司 様
埼玉県医師会 事務局長 村田 暁俊 様
(株)武蔵野銀行 地域サポート部
地域価値創造室長 郷 大助 様
日本政策金融公庫 さいたま支店
国民生活事業統轄 都筑 栄太 様
(株)埼玉新聞社 代表取締役社長
関根 正昌 様
(株)テレビ埼玉取締役 荒井 浩史 様
(株)テレビ埼玉クリエイティブ
常務取締役 松本 嘉雄 様
さいたま商工会議所 理事兼事務局長
黒金 英明 様
学校法人シモゾノ学園 理事長 下藪 恵子 様

(株)ヘリテージリゾート 代表取締役社長
 杉田 憲康 様
 アクティ(株)動薬事業部長 白田 健一 様
 アクティ(株)さいたま営業所
 所長 山崎 克明 様
 (株)アスコ 東日本支店
 支店長 小楠 文昭 様
 (株)アスコ 大宮営業所
 所長 廣田 雅也 様

森久保C A メディカル(株)
 第一営業部長 望月 辰起 様
 森久保C A メディカル(株)
 埼玉営業所長 白井 孝輔 様
 日本全薬工業(株)埼玉営業所
 所長 水戸 幸一 様
 日本全薬工業(株)埼玉営業所
 チーフ 山口 真吾 様
 (株)アサヒコミュニケーションズ
 顧問 新井 正敏 様

(5) 締め

宴もたけなわとなり、埼玉県食品衛生安全局長 野澤裕子様、埼玉県畜産安全課長 渡辺志保様、埼玉県参事兼生活衛生課長 橋谷田元様、埼玉県食品安全課長 坂梨栄二様による手締めが行われました。

(6) 閉会

閉会にあたり宗像俊太郎副会長が御参加いただいた方々に御礼を述べ、懇親会は午後7時30分に散会となりました。

(公社) 埼玉県獣医師会主催 第41回 ソフトボール大会対戦表の訂正について

事務局

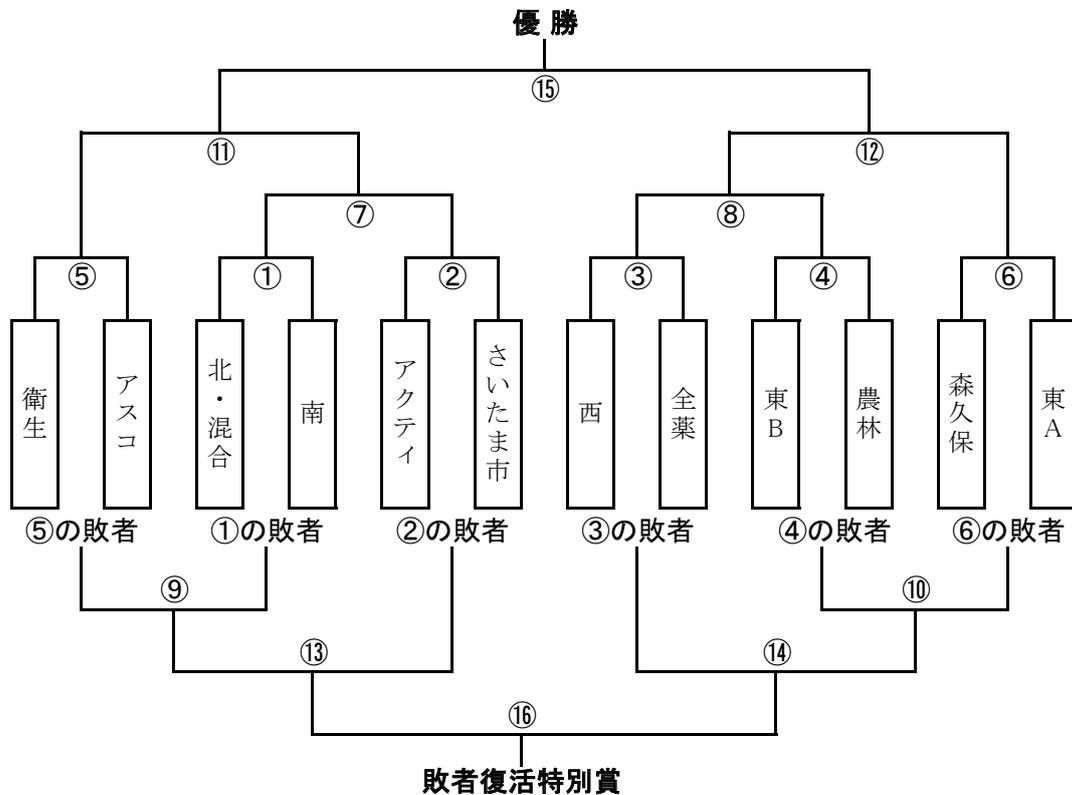
10月14日（月・スポーツの日）午前9時から大宮けんぼグラウンドで開催する第41回ソフトボール大会につきまして、会報第728号に掲載した対戦表に誤りがありましたのでお詫びして訂正させていただきます。

修正点：9：30～10：20のD面の試合の審判につきまして、さいたま市支部となっておりますが、東Aの誤りでした。

第41回埼玉県獣医師会ソフトボール大会対戦表

	A面（39野球場）	B面（40野球場）	C面（41野球場）	D面（43野球場）
9：30～10：20	①（衛生）	②（アスコ）	③（森久保）	④（東A）
10：30～11：20	⑤（①の負けチーム）	⑥（②の負けチーム）	⑦（③の負けチーム）	⑧（④の負けチーム）
11：30～12：20	⑨（⑦の負けチーム）	⑩（⑧の負けチーム）		
12：20～13：00	昼食・休憩			
13：00～13：50	⑪（⑤の負けチーム）	⑫（⑥の負けチーム）	⑬（⑨の負けチーム）	⑭（⑩の負けチーム）
14：00～14：50	⑮（⑪の負けチーム）	⑯（⑫の負けチーム）		

※（ ）内は審判を2名出してくださいとチームです



- (注) 1 事故防止のため、各自9時までに十分なウォーミングアップをしてください。
 2 雨天により中止の場合は、当日の朝、各支部厚生委員から連絡があるのでその指示に従ってください。

新入会員報告

新入会員紹介



なかじま
中島 ちひろ
団体支部



なかむら ゆうた
中村 勇太
団体支部



すずき りょうすけ
鈴木 亮祐
団体支部

勤務部会

支部名	氏名	診療所名
団体	中島 ちひろ	深谷市・アニマルクリニックこばやし
団体	中村 勇太	深谷市・アニマルクリニックこばやし
団体	鈴木 亮祐	深谷市・アニマルクリニックこばやし

広告

人と動物の健やかな共生環境づくりに貢献します

ASCO

ONE to ONE dog food

CALL ONE™

総合栄養食

Your dog's food based on the INTESTINAL FLORA INSPECTION.
A good intestinal environment keeps good health.

腸内フローラケア

腸内フローラ検査から
おなかの弱点をピンポイントに補う
世界に1つだけの
“うちの子”専用
健康サポートフード

かわいい“うちの子”の専用入り
パッケージでお届け！！



詳しくはアスコセールスまで！！

本社

〒441-8021

愛知県豊橋市白河町100番地

TEL 0532-34-3821 FAX 0532-33-3611

東京本社

〒103-0027

東京都中央区日本橋1丁目16番地3号 日本橋木村ビル7階

TEL 03-6225-5790 FAX 03-6225-5791

営業所

・北海道支店

札幌

・東日本支店

前橋、松本、旭、茨城、栃木、東京

大宮、宮城、福島

・中日本支店

豊橋、安城、浜松、沼津、岐阜、名古屋

・西日本支店

広島、山口、米子、岡山、大阪、京都

予 告**埼玉県獣医師会学術講習会(南支部担当(Web開催))のお知らせ
(獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小2(1) 小2(7) 小3(6))**

南支部長 藤井 忠之
学術委員会委員長 宗像俊太郎
南支部学術委員 溝口 俊太

この度、日本獣医生命科学大学の藤原亜紀先生に講習をお願いしました。

「猫の呼吸器疾患」と題して、猫における代表的な呼吸器疾患を1回の講義にギュッとまとめて講演していただきます。この機会に情報をアップデートしていただき、皆様の日々の診療にお役立てください。

日 時：令和6年8月16日(金)
20:00~22:00

演 題：「猫の呼吸器疾患」

講 師：日本獣医生命科学大学・獣医放射線学研究室
准教授 藤原 亜紀 先生

参加費：埼玉県獣医師会会員 無料

視聴方法：ZOOM形式

申込方法：下記URLもしくはQRコードより事前登録をお願いいたします。
(8月9日(金)締め切り)
<https://forms.gle/xzrDpbq2axXhx8KFA>



お知らせ

畜安第343-2号

令和6年6月19日

公益社団法人 埼玉県獣医師会
会長 中村 滋 様

埼玉県農林部畜産安全課長
渡辺 志保（公印省略）

動物用医薬品等取締規則の一部を改正する省令の制定について（通知）

日頃より本県の家畜衛生行政に御理解、御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第83条第1項の規定により読み替えて適用される同法第49条第1項の規定に基づき、下記のとおり農林水産省令が公布、施行されました。

つきましては、貴会会員へ周知いただくとともに動物用医薬品の適切な使用について御協力をお願いいたします。

記

1 改正内容

犬の嘔吐誘発に使用されるロピニロール塩酸塩を有効成分とする点眼剤の製造販売が承認されることに伴い、当該製剤を要指示医薬品に指定する。

また、既存製剤のうち、生物学的製剤のうちワクチンについては、製剤である外用剤であっても、その使用にあたって獣医師等の専門的な知識と技術を必要とすることから、要指示医薬品であることを明確化する。

2 施行期日

令和6年6月19日

3 今般承認される動物用医薬品の概要

販売名：クレボル（物産アニマルヘルス株式会社）

効能又は効果：犬の嘔吐誘発

6 日 獣 発 第 145 号
令和 6 年 7 月 17 日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
会 長 藏 内 勇 夫
(公印及び契印の押印は省略)

「家畜人工授精用精液、家畜体内受精卵及び家畜体外受精卵の適切な処理等のための家畜人工授精所等に対する指導について」の一部改正について

このことについて、令和 6 年 7 月 5 日付け 6 畜産第 987 号をもって農林水産省畜産局畜産振興課長から、別添のとおり通知がありました。

この度の通知は、「家畜人工授精用精液、家畜体内受精卵及び家畜体外受精卵の適切な処理等のための家畜人工授精所等に対する指導について」（令和 3 年 6 月 22 日付け 3 生畜第 541 号農林水産省生産局畜産部畜産振興課長通知。以下「本通知」という。）において家畜人工授精用精液、家畜体内受精卵及び家畜体外受精卵の適切な処理等について周知を図ってきましたが、今般、家畜体外受精卵の生産工程において、家畜卵巢又は家畜未受精卵を取り違えた可能性が疑われる事案が判明したため、本通知を改正することとしたものです。

つきましては、貴会関係者への周知徹底方、よろしく願いいたします。

※別添省略

令和6年度埼玉県獣医師会学術広報版

(令和6年7月20日現在)

年 月 日	産 業 動 物	小 動 物	公 衆 衛 生
4月			
5月			
6月			
7月28日(日)		さいたま市 「学校飼育動物におけるウサギの診療」 日本エキゾチック動物医療センター 三輪恭嗣 先生 (さいたま市 With Youさいたま)	
8月16日(金)		南支部 「猫の呼吸器疾患」 日本獣医生命科学大学 藤原亜紀 先生 【Zoomにて開催】	
9月1日(日)	令和6年度 関東・東京合同地区獣医師大会(群馬) 獣医学術関東・東京合同地区学会 (高崎市 Gメッセ群馬)		
10月			
11月			
12月			
令和7年 1月24日(金) ~1月26日(日)	令和6年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会 (仙台市 仙台国際センター)		
1月26日(日)		さいたま市 「学校飼育動物におけるウサギの診療2」 日本エキゾチック動物医療センター 三輪恭嗣 先生 (さいたま市 With Youさいたま)	
1月	農林支部 令和6年度埼玉県家畜保健衛生 業績発表会 (場所 未定)		
2月			衛生支部 健康福祉研究発表会 食肉衛生技術研修会
3月			

事務局メモ

ホームページ会員専用ページ 入室は URL <http://www.saitama-vm.org/>
ID: SVMA (半角・大文字) パスワード: MITSUO (半角・大文字)

令和6年

- | | |
|---|---|
| | 9月20日 全国獣医師会会長会議(東京都港区 明治記念館) |
| 7月7日 第2回関東・東京合同地区理事会・幹事会(群馬県高崎市 Gメッセ群馬) | 9月21日 2024動物感謝デー in Japan(東京都世田谷区 駒沢オリンピック公園) |
| 7月19日 全国獣医師会事務事業推進会議(東京都千代田区 都市センターホテル) | 10月14日 第51回ソフトボール大会(さいたま市 大宮けんぼグラウンド) |
| 7月25日 埼玉県狂犬病予防協会総会(さいたま市 さいたま商工会議所会館) | 10月25日 第68回埼玉県公衆衛生大会(さいたま市 埼玉会館) |
| 7月28日 埼玉県獣医師会学術講習会・さいたま支部担当(さいたま市 With Youさいたま) | 令和7年 |
| 8月1日 開業部会第2運営委員会(さいたま市 With Youさいたま) | 1月24日 日本獣医師会獣医学術学会年次大会(宮城～26日 城県仙台市 仙台国際センター) |
| 8月11日 北支部学術講習会・納涼会(深谷市 埼玉グランドホテル深谷) | 1月26日 埼玉県獣医師会学術講習会・さいたま支部担当(さいたま市 With Youさいたま) |
| 8月16日 埼玉県獣医師会学術講習会・南支部担当 (Zoom形式) | 1月26日 さいたま支部新年会(さいたま市 ホテルブリランテ武蔵野) |
| 9月1日 令和6年度関東・東京合同地区獣医師大会(群馬)・三学会(群馬県高崎市 Gメッセ群馬) | 2月16日 第3回関東・東京合同地区理事会(群馬県高崎市 エテルナ高崎) |

Allerimmuné

《世界初》
犬アトピー性皮膚炎治療は次世代へ。



動物用医薬品 **劇** 要指示

アレルミューン® HDM

アレルミューンHDMの特長

- 1 世界初、犬アトピー性皮膚炎の主要アレルゲン Der f 2抗原を使用した次世代減感作療法薬**
遺伝子組換え技術を用いて作製、精製した単一抗原に中性単糖多糖であるプルランを結合した、次世代減感作療法薬。
- 2 組換え型Der f 2-プルラン結合体により、有効性と安全性の向上を実現**
組換え型Der f 2にプルランを結合させることにより、IgE抗体産生抑制とIgG抗体産生増強を確認。
- 3 臨床試験において、高い有効性と安全性を確認**
臨床試験では臨床症状の改善が認められるとともに、有効性及び安全性を確認。
- 4 簡便な投薬プログラムにより、高い利便性を実現**
週1回、計5回ないし6回投与というプロトコルで、従来の減感作療法における、頻回投与、長期治療という煩雑さを克服。



製造販売元
日本全薬工業株式会社
福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

人が食べるものと同じだけ安全で
美味しいものを愛犬にも与えたい。

ドクタークレド

Dr. CREDO

胃腸と皮膚が気になる
成犬用 総合栄養食 **No.1**

血流と健康が気になる
中・高齢犬用 総合栄養食 **No.2**

体重と健康が気になる
成犬用 総合栄養食 **No.3**



美味しさに
自信

ドクターイデア

Dr. IDEA

こだわりの国産品。
いつでも新鮮! 小分けパック。

下部尿路に **No.1**

体重管理に **No.2**

7歳から **No.3**

愛犬・愛猫のトータルサポートフード **着色料不使用** **自然派由来の酸化防止剤**

森久保CAメディカル株式会社

神奈川 : 046-206-5713 山梨 : 055-287-8622 東京 : 042-564-2381 埼玉 : 04-2968-0881
三郷 : 048-948-2112 茨城 : 0296-54-6101 千葉 : 043-309-5430

地方獣医師会の
会員獣医師の皆さまへ

クレーム行為にお悩みの獣医師の皆さまには
強い味方がついてます!

獣医師賠償責任保険に自動付帯

クレーム対応相談サービス をご活用ください!!

もし

クレーム行為[※]により
診療が阻害されたら...

※クレーム行為とは、記名被保険者が日本国内で行った業務に対して、他人が被保険者(保険の補償を受けられる方)に暴行、脅迫、威力、セクシャルハラスメント、不退去、偽計、風説の流布を行うことをいいます。



もし

SNS(GoogleクチコミやTwitter)に獣医師や動物病院の名誉を毀損するような悪質な書き込みをされたら...

もし

リスクを十分に説明して行った手術で、ミスはなかったのに、「勝手な処置をされた」「すべき治療をしなかった」とクレームを受けたら...

こういう場合に、お気軽にご相談することができます!!

多くの会員獣医師の皆さまにご利用いただいています。

専門相談窓口への無料相談サービス [受付時間] 平日の午前10時~午後6時

クレームコンシェルとは、クレーム行為に関するご相談窓口です。

クレームコンシェルサポートメンバーがクレームに関するご相談に対し、応対方法など解決に向けた各種アドバイスを実施し、クレームの速やかな解決を支援します。

※ご利用は本保険の被保険者のみとなります。

クレーム対応
無料相談サービス
の使い方

加入者証に記載の相談ダイヤルへお電話ください!!
(受付時間：平日午前10時~午後6時)

保険契約者 公益社団法人 日本獣医師会

このご案内は概要です。詳しい内容につきましてはパンフレットをご請求いただき、取扱代理店または損保ジャパン営業店までお問い合わせください。

問い合わせ先

幹事代理店 株式会社安田システムサービス
〒163-1529 東京都新宿区西新宿1-6-1
新宿エルタワー29F
TEL:03(3340)6497 FAX:03(3340)5700
受付時間 9:00~17:30(土・日・祝休)

引受保険会社 損害保険ジャパン株式会社
団体・公務開発部第二課
〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1
TEL:03-3349-5402 FAX:03-6388-0161
受付時間 9:00~17:00(土・日・祝休)

日本獣医師会福祉共済事業各保険の資料は下記幹事代理店までご請求ください。
なお、携帯電話からもご請求いただけます。右のQRコードからアクセスしてください。



編集後記

日本全国で40℃を超える地域もあり、酷暑の毎日ですが、業界の未来について考えてみました。現在日本では高齢化が進んでいます。65歳以上の人口を「高齢者人口」、その総人口に占める割合を高齢化率(高齢者人口割合)」として高齢化の程度を見ることが多いですが、一般的に高齢化率が14%を超えた社会を高齢化社会、21%を超えた社会を超高齢化社会と呼んでいます。2020年の時点で全国の高齢化率は28.6%であり、日本はすでに超高齢化社会を迎えています。また日本の人口は近年減少局面を迎えており、2070年には総人口が9,000万人を割り込み、高齢化率は39%の水準になると推計されています。高齢化社会が進むにつれ、慢性疾患や老年期特有の疾患などの発生率が増加し、医療サービスへの需要が増加することが予測されます。高齢者向けの医療費が増加することで、社会保障制度の財政的負担が増大し、国の財政が圧迫されることが懸念されています。

高齢者の健康増進、健康長寿の実現を目指す地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センターは、社会参加と地域保健研究チームの「ペット飼育と社会保障費との関連性」に関する研究論文を、2023年1月27日に米国科学誌「PLOS ONE」に発表しました。この研究により、高齢化の進展に伴う介護費の増大に対し、ペット飼育が介護予防効果のみならず介護給付費が約半額に抑制されることが初めて示されました。ペット飼育と社会保障費抑制の関連性を明らかにした発表は、本邦が初めてとなります。また同センターは、社会参加と地域保健研究チームの「ペット

飼育と認知症発症リスク」に関する研究論文を、2023年10月11日に科学誌「Preventive Medicine Reports」に発表しました。この研究により、犬の飼育者では、非飼育者に比べて認知症が発症するリスクが40%低いことが示されました。また犬を飼っている人の中で、運動習慣がある人や社会的に孤立していない人は、認知症発症リスクが低下することが明らかになりました。日常的に犬を世話することによる飼育者への身体活動や社会参加の維持が、飼育者自身の認知症発症リスクを低下させていることが考えられています。一方で、猫の飼育者と非飼育者との間には、意味のある認知症発症リスクの差はみられなかったようです。

私の経験では飼い主は自身の高齢を理由に動物の飼育をあきらめてしまうことが多く、いざ自治体や民間の保護施設から動物を引き受けようと思っても、年齢制限により引き受けが困難なケースが多いようです。今後高齢者が安心して動物を飼うことができるよう、高齢者が飼育できなくなった動物をマッチングするプラットフォームを作る必要性を感じます。先に述べたように、高齢者が動物を飼うことが認知症リスクの低下、医療費の削減による経済的メリットにつながることを社会に訴えることで、動物の飼育頭数の増加につながり、また人医療の面においては介護職の負担が軽減されることでしょう。そして高齢者の同居動物のケアにおいては国家資格となった愛玩動物看護師が行政のサポートとして活躍できると良いと思います。

(黎明)



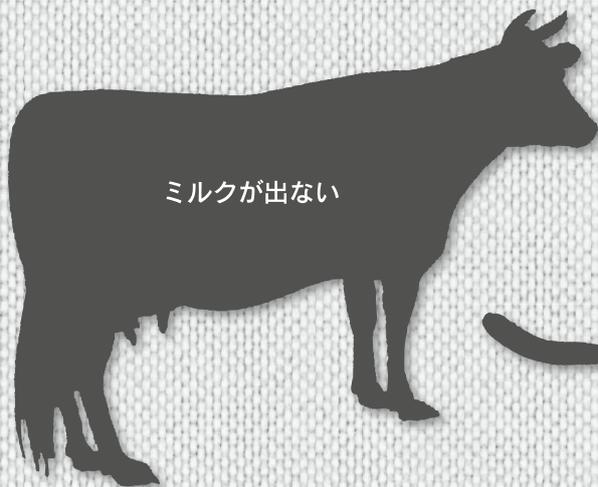
日本獣医師会・獣医師会活動指針

－ 動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。－

- 1 地球的課題としての食料・環境問題に対処する上で、生態系の保全とともに、感染症の防御、食料の安定供給などの課題解決に向け、「人と動物の健康は一つと捉え、これが地球環境の保全に、また、安全・安心な社会の実現につながる。」との考え方（One World-One Health）が提唱され、「人と動物が共存して生きる社会」を目指すことが求められている。
- 2 一方、動物が果たす役割は、食料供給源としてのほか、イヌやネコなどの家庭動物が「家族の一員・生活の伴侶」として国民生活に浸透するとともに、動物が人の医療・介護・福祉や学校教育分野に進出し、また、生物多様性保全における野生動物の存在など、その担うべき社会的役割は重みを増すとともに、一層多様化してきている。
- 3 他方、国民生活の安全・安心や社会・経済の発展を期する上で、食の安全性の確保や口蹄疫、トリインフルエンザ、狂犬病等に代表される新興・再興感染症に対する備えとともに、家庭動物の飼育が国民生活に普及する中で動物の福祉に配慮した適正飼育の推進が、更には、地球環境問題としての生物多様性の保全や野生鳥獣被害対策を推進する上での野生動物保護管理に対する関心が高まってきている。
- 4 我々、獣医師は、「日本獣医師会・獣医師倫理綱領－獣医師の誓い－95年宣言」が規定する専門職職業倫理の理念の下で、動物に関する保健衛生の向上と獣医学術の振興・普及を図ること等を通じ、食の安全性の確保、感染症の防御、動物疾病の診断・治療、更には、野生動物保護管理や動物福祉の増進に寄与するとの責務を担っている。
- 5 獣医師会は、高度専門職業人としての獣医師が組織する公益団体として、獣医師及び獣医療に対する社会的要請を踏まえ、国民生活の安全保障、動物関連産業界の発展による社会経済の安定、更には、地球環境の保全に寄与することを目的に、「動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。」を活動の理念として、国民及び地域社会の理解と信頼の下で、獣医師会活動を推進する。

【参 考】

「One World-One Health」とは、動物と人及びそれを取り巻く環境（生態系）は、相互につながっていると包括的に捉え、獣医療をはじめ関係する学術分野が「ひとつの健康」の概念を共有して課題解決に当たるべきとの考え。2004年に野生生物保全協会（WSC）が提唱した。また、国際獣疫事務局（OIE）は、2009年に「より安全な世界のための獣医学教育の新展開」に関する勧告において、動物の健康、人の健康は一つであり生態系の健全性の確保につながるとする新たな理念として「One World-One Health」を実行すべきである旨を提唱している。



ミルクが出ない



太りすぎ



卵が少ない

そんな悩みを

わかっていてくれる。



治りが遅い



高齢化



食欲がない

アクティは大切な動物の健康をサポートします。

私共、アクティ動薬事業部は、動物病院ならびに

牛、豚、鶏などの産業動物を対象とした

動物用医薬品、特別療法食、医療機器等の販売をしています。

20世紀は抗生物質の時代、

21世紀は生菌製剤の時代といわれるように、

健康に関する考え方も大きく変化してきています。

私たちは、獣医療を支えている関係者、畜産農家、

ペットオーナーの皆様方と共に、健康で、豊かで、安心な

生活を営んでいけるように、力を注いでまいります。

本社・長野県営業部

〒390-1301 長野県東筑摩郡山形村8228

TEL:0263-87-7247 FAX:0263-87-7247

北関東営業所

〒370-1135 群馬県佐波郡玉村町板井870

TEL:0270-65-0552 FAX:0270-65-0553

さいたま営業所

〒338-0004 埼玉県さいたま市中央区本町西5-3-24

TEL:048-611-6111 FAX:048-611-6116

千葉営業所

〒260-0851 千葉県千葉市中央区矢作町243

TEL:043-308-0221 FAX:043-308-0223

茨城営業所

〒311-4152 茨城県水戸市河和田1丁目1642-1

TEL:029-306-8271 FAX:029-251-3880

山梨営業所

〒409-3863 山梨県中巨摩郡昭和町河東中島1599-4

TEL:055-275-5573 FAX:055-275-5564

アクティ株式会社

<http://www.acty-kk.com>